

きょうかしよをじゅんびします。 ぷりんとは、なまえをかきます。 ㊦…がくしゅうのポイント

	たんげん・やるところ	ねらい	つかうもの	やること
①	【えんぴつをつかうときに たしかめよう】 16・17ページ 31～33ページ	ただしいえんぴつの もちかたで、ひらがな をかくことができる。	のうと のうとのつか いかたのぷり んと	○ただしいえんぴつのもちかたで、ひらがなをかこう。 (1)16・17ページをよんで、「じをかくしせい」「てのおきかた」「えんぴつ のもちかた」をたしかめよう。 (2)のうとに れんしゅうをしよう。 31ページの「あめ」「かさ」 32ページ「ふた」「ぶた」「はね」「ばね」 33ページ「つなひき」「はなび」「えんぴつ」 ㊦ のうとのつかいかたのぷりんとをみて、ていねいにれんしゅうをしよう。
②	【さとうとしお】 1 40～47ページ	さとうとしおについ て、していることを はなし、おんどくをす ることができる。		○「さとう」と「しお」について していることをはなそう。 (1)「さとう」のことでしていることを、おうちのひとにつたえよう。 (れい)いろは〇〇〇。 なめると〇〇〇。 (2)「しお」のことでしていることを、おうちのひとにつたえよう。 (れい)いろは〇〇〇。 なめると〇〇〇。 (3)「さとうとしお」を3かい、こえにだしてよんでみよう。 (4)41ページをよんで、さとうとしおのにているところは、なんですか。 ㊦ (4)は、41ページの「どちらも」とは、なにとなにのこたえをかかんがえ よう。
③	【さとうとしお】 2 40～47ページ	さとうとしおのちが いをよみとることが できる。	ぷりんと ¹	○さとうとしおには、どんなちがいがあろうのさう。 (1)「さとうとしお」を2かい、こえをだしてよんでみよう。 (2)41ページの「どんなちがいが あるのでしょうか。」のこたえがかかれた ページをさがそう。 (3)ぷりんと ¹ に、さとうとしおは「さわってみると どうか。」を きょうか しのぶんしょうから、たしかめてかこう。 ㊦ ③は42ページの「さわってみると どうでしょう。」のこたえのぶんしょ うをたしかめてかこう。

④	【さとうとしお】 3 40～47ページ	さとうとしおのちが いをよみとることができる。	ぷりんと ²	○さとうとしおには、どんなちがいがあるのだろう。 (1)「さとうとしお」を2かい、こえにだしてよんでみよう。 (2)ぷりんと ² に、さとうとしおは、「なめてみるとどうか」「なにから できて いるか」を、きょうかしよのぶんしょうから、たしかめて、せんでむすぼう。 Ⓢ ②は43ページの「なめてみると どうでしょう」のこたえ、 44・45ページの「なにから できるのでしょうか。」のこたえのぶん しょうをたしかめて、せんでむすぼう。
⑤	【はをつかおう】 48・49ページ	「は」をつかって、ぶん をつくることのできる。	ぷりんと ³ ぷりんと ⁴	○「は」をつかって、ぶんをつくろう。 (1)「はをつかおう」を2かい、こえにだしてよんでみよう。 (2)ぷりんと ³ ⁴ に「は」と「わ」どちらがはいるか、かながえてかこう。 ただしいぶんをつくろう。 Ⓢ そら ^は あおい。→「そら」ということばにつけてつかう「わ」は、「は」と かこう。 いわ ^は かたい。 は ^は しろい。

【1ねんせい】

しよしや

きょうかしよをじゅんびします。

Ⓢ…がくしゅうのポイント

	たんげん・ページ	めあて	つかうもの	やること
①	ひらがなのかきかた 「おれ」 14・15ページ	ひらがなの「おれ」のかき かたをりかいし、ただしく かくことができる。	しよしやれんしゅ うちょう 4Bえんぴつ	○「おれ」のあるもじをかこう。 (1)きょうかしよ14ページを ゆびでなぞろう。 (2)れんしゅうちょう18・19ページをれんしゅうしよう。 Ⓢ もじをかくしせい→あしを ぺた 。せなかを びた 。 えんぴつをもたないては のうとを とん とおさえる。 (しよしやのきょうかしよ 2・3ページ)

さんすう

【1ねんせい】 きょうかしよをじゅんびします。

㊦…がくしゅうのポイント

	たんげん・やるところ	ねらい	つかうもの	やること
①	【いくつといくつ】 35ページ	ひとつのかずをふたつのかずにぶんかいすることができます。	ブロック	○8はいくつといくつかな。 (1) きょうかしよのえをみて、8になるように、したのだんのカードの○をあかでぬろう。 (2) きょうかしよのえのようにブロックをならべて、□にかずをかこう。 ㊦「8は○と△」といういいかたをおぼえよう。
②	36ページ		ブロック	○9はいくつといくつかな。 (1) きょうかしよのえをみて、9になるようにうえのカードとしたのカードをせんでむすぼう。 (2) きょうかしよのえのようにブロックをならべて、□にかずをかこう。 ㊦「9は○と△」といういいかたをおぼえよう。

せいかつ

【1ねんせい】 きょうかしよをじゅんびします。

㊦…がくしゅうのポイント

	たんげん・やるところ	ねらい	つかうもの	やること
①	【はやくめをだしてね】	あさがおのそだつようすにかんしんをもち、せわをすることができます。	かんさつカード	あさがおのかんさつをしよう。 ○あさがおのめがでたら、ようすをよくみてわかったことをかんさつカードにかこう。 (1) よくみてわかったことをことばでかこう。 ・いろ ・かたち ・おおきさ ・てざわり ※文でも簡条書きでもいいです。 (2) ほんものそっくりになるようにえをかこう。 ・うえきばちはかかないで、あさがおだけおおきくかきましよう。 ・いろもぬりましよう。 ㊦あさがおのようすがつたわるように、よくみてかきましよう。

	たんげん・ページ	ねらい	やること
①	【はくをかんじとろう】 16・17ページ	はくをかんじて、ことばのリズムをたのしむことができる。	<p>○たんたんたんうんのリズムであそびましょう。</p> <p>(1) たんとうんをおぼえよう。</p> <p>● (たん) はてをうつ。○ (うん) はてをうたない。</p> <p>れい…● ● ● ○</p> <p>たん たん たん うん</p> <p>なれたら、「たんたんたんうん」とこえにだしながらてをうとう。</p> <p>(2) フルーツランドをやってみよう。</p> <p>3もじのすきなくだものなまえにあわせて、てをうとう。</p> <p>れい…ばなな→ばななといいながらてを3かいうつ。うんというかわりに〈はい〉という。</p> <p>● ● ● ○</p> <p>ば な な はい</p> <p>それを3かいくりかえしてみよう。</p> <p>(3) ほかのくだものでもやってみよう。</p> <p>※動画も見られます。</p> <p>教育芸術社自宅学習支援コンテンツ 小学校のおんがく1</p> <p>https://textbook.kyogei.co.jp/library/2020/04/01/%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e5%b0%8f%e5%ad%a6%e7%94%9f%e3%81%ae%e3%81%8a%e3%82%93%e3%81%8c%e3%81%8f%ef%bc%91/</p>

【1ねんせい】

ずこう

きょうかしよをじゅんびします。

Ⓣがくしゅうのポイント

	たんげん・ページ	ねらい	つかうもの	やること
①	【みてみていっぱいつくったよ】	つくりたいものをおもいうかべ、つくることをたのしむことができる。	ねんど ねんどばん	○すきなものをいろいろみつけよう。 ○みつけたすきなものを、ねんどでつくってみよう。 たくさんつくってね。 Ⓣねんどをまるめたり、のばしたり、ひねったり、ひものようにほそくのばしたりするわざをつかおう。 ※おわったら、きちんとかたづけをしよう。

【1ねんせい】

たいいく

たんげん・やるどころ	ねらい	つかうもの	やること
からだづくり	のびのびとからだをうごかすたのしさやこちよさをあじわう。	ぼーる たおる	○かたあしだち (1) りょうてをひろげてかたあしでたちます。 (2) 20びょうかぞえます。 (3) はんたいのあしにかえます。 ○ぼーるのなげあげ ぼーるをうえになげて、きゃっちしましょう。(しんぶんしをまるめたものでもいいです。) ○かいだんののぼりおり りずむよくかいだんののぼりおりをしましょう。(ふみだいでもいいです。) ○たおるをつかってまげのばし (1) たおるをりょうてにもって、あたまのうえにあげます。 (2) うでをのばしたまま、みぎにかたむけます。 (3) そのまま10びょうかぞえます。 (4) ひだり・うしろにもちょうせんしましょう。

はしる・とぶ	ちょうしよくはしたり とんだりするこちよさを あじわう。	たおる	<p>○ももあげ そのばでももあげをします。むねにひざがつくくらい、あしをあげてみましょう。</p> <p>○じゃんぷ そのばでじゃんぷしましょう。 まえ・うしろ・みぎ・ひだりといろんなほうこうにもじゃんぷしてみましょう。</p> <p>○たおるをつかってとうきゅうれんしゅう (1) みぎでたおるのはじをもって、たおるがせなかにつくようにもちます。 (2) ひだりては、からだのまえにのばします。 (3) みぎのうでをおもいきりふりおろします。</p>
ぼーるをつかった うんどう	きほんてきなぼーるそう さができる。	ぼーる	<p>○ぼーるをころがす</p> <p>○ぼーるをきゃっちする</p> <p>○ぼーるをける</p>
ひょうげんうんどう	どうぶつなどになりきって ぜんしんのうごきでひょうげんしたり、りずむ にあわせておどったりする たのしさにふれる。		<p>○どうぶつなりきりだんす すきなおんがくにあわせて、どうぶつやいきものになりきっておどってみましょう。</p> <p>○いきいきゆめこくだいだんす</p> <p>○いばきらきらだんす</p> <p>https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/topics/news/kinkyu/corona/index.html</p>

◎あんぜんにきをつけてうんどうしましょう。

◎ばしょやじかんにあわせて、できるものをえらびましょう。

◎うんどうしたら、たいいくがんばりひょうにひにちをかきましょう。

がいこくご

	たんげん・やるところ	ねらい	つかうもの	やること
①	【すうじ1～10であそぼう】	1～10までのすうじをあそびながらおぼえる。	さんすうセットの すうじカード 1～10	<p>○1～10のすうじのいいかたをしろう。</p> <p>(1) 1～10のすうじをえいごでいってみよう。</p> <p>(2) 「セブンスステップス」をうたってみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おぼえてきたら、「3」のところまでをたいてみよう。 <p>※動画も見られます。</p> <p>教育芸術社自宅学習支援コンテンツ 小学校のおんがく1 https://textbook.kyogei.co.jp/library/2020/04/01/%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%92%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%80%80%e5%b0%8f%e5%ad%a6%e7%94%9f%e3%81%ae%e3%81%8a%e3%82%93%e3%81%8c%e3%81%8f%ef%bc%91/</p> <p>(3) すうじカードとりゲームをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すうじカードを、つくえのうえにならべます。 ・いえのひとにすきなすうじをえいごでいってもらいましょう。 ・いえのひとがいったすうじのカードを、とりましょう。 <p>※3にんでやってもいいです。</p>